

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金交付対象事業別概要

計画主体名	計画期間
きりしまし	
鹿児島県 霧島市	平成20年度～平成24年度

<連絡先>

担当課	電話番号	FAX番号	メールアドレス
農林水産部 農林水産政策課	0995 - 45 - 5111(内線2331)	0995 - 64 - 0944	nou_seisaku@city-kirishima.jp

I 事業活用活性化計画目標

事業活用活性化計画目標	増加率等	増加率等の算出																																										
2 交流人口の増加	17.66%	$\text{交流人口の増加(\%)} = \frac{2,340,482(\text{人})(\text{計画5カ年})}{1,989,223(\text{人})(\text{実績5カ年})} \times 100 - 100 \doteq 17.66\%$																																										
<p>事業活用活性化計画目標の設定根拠</p> <p>①鹿児島県のほぼ中心に位置していることから交流施設を整備し、交流人口の増加を図る。 ②本市の有する温泉をはじめとする観光資源と連携し、交流施設を整備することで、交流人口の増加が見込まれる。 ③効果拡大事業と連携し、定住促進を目的とした農村の住環境及び就農環境の整備必要な交流施設整備を行う。</p> <p>農村交流施設等の運営状況調査等(単位:人、%)</p> <table border="1" data-bbox="168 608 918 751"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成15年度</th> <th>平成16年度</th> <th>平成17年度</th> <th>平成18年度</th> <th>平成19年度</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交流人口</td> <td>336,986</td> <td>373,583</td> <td>400,916</td> <td>438,637</td> <td>439,101</td> <td>1,989,223</td> </tr> <tr> <td>前年比</td> <td>—</td> <td>110.86</td> <td>107.32</td> <td>109.41</td> <td>100.11</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="952 608 1592 751"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>440,000</td> <td>440,270</td> <td>462,632</td> <td>486,268</td> <td>511,313</td> <td>2,340,482</td> </tr> <tr> <td></td> <td>100.20</td> <td>100.06</td> <td>105.08</td> <td>105.11</td> <td>105.15</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>				平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	計	交流人口	336,986	373,583	400,916	438,637	439,101	1,989,223	前年比	—	110.86	107.32	109.41	100.11	—		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	計		440,000	440,270	462,632	486,268	511,313	2,340,482		100.20	100.06	105.08	105.11	105.15	—
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	計																																						
交流人口	336,986	373,583	400,916	438,637	439,101	1,989,223																																						
前年比	—	110.86	107.32	109.41	100.11	—																																						
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	計																																						
	440,000	440,270	462,632	486,268	511,313	2,340,482																																						
	100.20	100.06	105.08	105.11	105.15	—																																						

事業活用活性化計画目標	増加率等	増加率等の算出
	5 地域産物の販売量の増加	

事業活用活性化計画目標の設定根拠

- ①農道整備、用排水整備を実施することによって、生産コストの圧縮、輸送の安全性向上及び各地域での生産活動向上が期待される。また、林道整備は9%程度の勾配を有する部分のみを舗装し、間伐材の搬出範囲を広げることを目指すとともに、併せて労働の省力化、林業従事者の安全性を確保する。
- ②ほ場整備等によって米の生産量が増加するとともに、組織化及び市内全域で生産が本格化しているごぼうの生産量が増加が期待される。
- ③省力化を行い生産コストを縮小することを目的とする事業を実施することで販売量の増加が期待される。

霧島地区農産物販売量(t)

平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	計
27,660	26,933	29,341	27,776	27,800	139,510

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	計
27,800	28,350	28,900	29,450	30,000	144,500

※作物統計調査及び特定作物統計調査を活用
 ※普通作物(収穫量)+野菜(出荷量)で算定し、普通作物はn年度、野菜はn-1年度を集計
 ※平成19年度以降は推計数値

霧島地域の間伐材利用による素材生産量

	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度見込み	5ヵ年計
霧島地域	20,555	20,124	18,683	24,223	24,325	107,910

(単位: m ³)					
平成20年度見込み	平成21年度見込み	平成22年度見込み	平成23年度見込み	平成24年度見込み	5ヵ年計
25,050	26,741	28,091	28,675	29,916	138,473

※霧島地区が目指す間伐材利用による素材生産量については、林業進行のため始良地区と一丸となって目指す霧島地区分の目標である。

事業活用活性化計画目標	増加率等	増加率等の算出
	10 定住等の促進に資する基盤整備の円滑化	

事業活用活性化計画目標の設定根拠

- ①平成22年度新規採択予定である県営中山間総合整備事業(福山地区)のほ場整備実施のため、換地設計基準作成委託事業を実施する。
- ②平成21年度新規採択予定である農村振興総合整備事業(霧島西部地区)のほ場整備実施のため、換地設計基準作成業務委託事業を実施する。
- ③県営事業導入をスムーズに実施することができる。

活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標と交付対象事業の関連性

事業メニュー名	地区名	事業内容	事業規模等	実施期間	事業実施主体	全体事業費 (千円)	交付金要望 額 (千円)	交付額算 定交付率	交付限度額 (千円)	活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標との関連性
農用地等集団化 (福山地区)	霧島地区(福山地区)	経営体育成促進換地等調整 (ほ場整備A = 10.5ha)	計画面積10.5ha (福山地区)	H.20	霧島市	447	224	50%	224	農林産物の生産量向上を図るために平成22年度から県営事業で実施を行う2地区のほ場整備事業(中山間地域総合整備事業)を行うにあたって必要な経営隊育成促進換地等調整事業を行う。
農用地等集団化 (霧島西部地区)	霧島地区(霧島西部地区)	経営体育成促進換地等調整 (ほ場整備A=58.8ha 用排水整備L=3,800m 農用地保全L=450m 生態系保全L=720m)	計画面積54.5ha (霧島西部地区)	H.20	霧島市	2,320	1,160	50%	1,160	農林産物の生産量向上を図るために平成21年度から県営事業で実施を行う2地区のほ場整備事業(農村振興総合整備事業)を行うにあたって、必要な経営隊育成促進換地等調整事業を行う。
林道・作業道	霧島地区(霧島市福山)	林道舗装事業	林道 L = 2,000 m	H.21	霧島市	30,000	15,000	50%	15,000	急勾配な部分について林道舗装することで輸送路の安全を図るとともに、生産コストの圧縮を図り、林業の活性化と林産物等の販売量の増加を目的とし、林道舗装整備を計画し、実施する。
廃校・廃屋等改修交流施設	霧島地区 (佳例川地区)	廃校の改良	整備面積 A = 70m ²	H.21	霧島市	15,000	7,500	50%	7,500	過疎の歯止めをかけるために地域住民が作成した村づくり構想の中で、旧佳例川小学校の校舎の一部を改装し簡易宿泊施設等として活用を行い、現在農業体験や田舎暮らし体験を積極的に行う地域グループの活動の促進を図ることと、交流人口の増加を目的とし、改修整備を計画し実施する。
自然環境保全・活用施設	霧島地区(霧島市国分敷根)	自然観察のための遊歩道整備	遊歩道設置	H.24	霧島市	5,000	2,500	50%	2,500	地域資源として湾奥の穏やかな漁場があり、その有効活用手段として釣り人等が海に親しむこと、ブルーツーリズム促進及び交流人口増加を目的として磯部分に遊歩道の整備計画し、実施する。
小規模農林地等保全整備	霧島地区(霧島市国分・隼人・溝辺・福山)	用排水路及び農道改良	用排水路 L = 2,470m 農道改良舗装 L = 7,200m	H.20 ~ 24	霧島市	356,000	178,000	50%	178,000	農道整備を図ることで地域内の耕作者及び地域の耕作者への利便を図り、遊休農地の点在した地域への耕作者の流入を図り、販売量の増加及び遊休農地の解消を目的として、計画し実施する。

優先枠を活用する事業に関する事項

(交付対象事業別概要)

優先枠の種類	優先枠指標	増加率等		増加率等の算出			
		増加率等	増加率等				
1 輸出促進緊急条件整備事業優先枠 2 農林漁業再チャレンジ支援対策優先枠	2 交流人口の増加	16.33%		$\text{交流人口の増加(\%)} = \frac{510,273(\text{人})}{438,637(\text{人})} \times 100 - 100 = 16.33\%$			
優先枠指標の設定根拠 鹿児島県の中心に位置し空港や九州自動車道など交通の要所にあるという地の利を活かし、交流施設を整備し、交流人口の増加を図る。 本市の有する温泉をはじめとする観光資源との、鹿児島県の中心に位置し空港や九州自動車道など交通の要所にあるという地の利を活かし、交流施設を整備することで、交流人口の増加が見込まれる。 効果拡大事業と連携し定住促進を目的とした農村の住環境及び就農環境の整備をも目的としても必要な交流施設整備である。							
農村交流施設等の運営状況調査等 (単位：人、%)							
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
交流人口	438,637	439,101	439,102	439,372	461,689	485,278	510,273
前年比	-	100.11	100.11	100.17	105.26	110.63	116.33
事業メニュー名	地区名	事業内容と優先枠指標との関連性					
地域資源活用交流拠点施設 (38)廃校・廃屋等改修交流施設	霧島地区	都市と農村との交流を促進するため交流施設を整備し、事業効果は頑張る地方応援プロジェクト事業を同時期に実施することによって、交流人口の増加と併せて定住促進事業に取り組む。					

